

フレンズジム通信

2018年 6月号

【 避難訓練報告 】

H30年度1回目の避難訓練を、5月の戸外活動に併せて行いました。南山田店では予定通りすべてのクラスでの訓練を終えることが出来ました。中川店では21日～26日に行います。

今回は地震訓練です。「またかあ」「お・か・し・も・ぽ、でしよ！」など、子どもたちの反応は様々でしたが、皆で行動を絵カードで確認してから行いました。

「地震だ！！」の聲がかかったら、部屋の中央へ集まり、マットなどでしっかりと頭を守って待機します。安全確認が取れてから順番に玄関を出て、整列して点呼を受けた後、戸外活動へ出かけました。

また今回の訓練の様子を振り返って、考えられることや、環境整備していけるところがないか、スタッフみんなで意見を出し合っていこうと思います。

[次回の避難訓練は11月に実施予定です]



【送迎に関するお知らせ】

☆ いつも送迎につきましては、時間変更や送迎順の変更などへご協力いただきありがとうございます。どうしても予定している時刻に交通渋滞などで、遅れが発生しご迷惑をおかけしております。5分以上の遅れが見込まれる場合には、送迎車よりご連絡を入れさせていただいております。ご自宅を出てお待ちの際にも携帯電話をお持ちください。



☆ 放課後等デイサービスご利用の方へ

新年度に入り、6時限下校となるお子さんが増えたこともあり、当事業所への到着が若干遅れる曜日が出てきております。当事業所としましても、これまで以上に安全で円滑な送迎に心掛けてまいりますが、ご家族様におかれましても現状ご理解の上、迅速な送迎にご協力いただけますよう、よろしく願い申し上げます。尚、到着時間が遅れましても、運動療育及びその他の療育に影響が出ないよう、対応しております。

『菜根譚』って知っていますか？

それは昔、約400年も前に中国で書かれた本です。日本でも根強い人気があり、人生に迷ったときや、困難でいっぱいな環境に置かれた時に読むと、“当たり前なことだけど忘れてしまいがちな生きる知恵”や、“幸せになるヒント”をもらえる、時代や場所を選ばない書となっています。そんな『菜根譚』の中から、ぜひ噛みしめていきたい言葉をご紹介します！

◆「磨礪は当に百煉の金の如くすべし」(まれい は まさに ひゃくれんの きんの ごとくすべし)

要約すると、「自分磨きは時間をかけてじっくりと。けっしてあせってはいけないよ」という意味です。

人間力、生きる力を養うためには、人それぞれのペースで、じっくりと金属のように何度も何度もたたいて強くしていかななくてはならないよ！急ぎすぎて無理やり物事を進めようとしたら、順番を無視してしまつては、決して強い鋼にはなってくれないよ！という意味が込められています。誰でも上手く自己実現が出来ていない時って、不安で焦ってしまいますよね・・・そんな時に「大丈夫。あせらない。」と自分に言い聞かせながら毎日過ごしてみると、気づいた時にはまた一つ成長出来ているのかもしれないね。

参考・引用: 齊藤孝監修「こども菜根譚」日本図書センター